

ほうこん

題字・清水英夫

GALAC・8月号・付録
2015年8月6日発行(毎月1回6日発行)
昭和43年3月8日第三種郵便物許可
〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会
TEL(03)5379-5521/FAX(03)5379-5510
ホームページ <http://www.houkon.jp/>
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・藤田真文

第11回通常総会開催 事業報告、決算、事業計画、 予算、定款変更承認

◆NPO法人放送批評懇談会 第11回通常総会報告

6月21日(日)NPO法人放送批評懇談会の第11回(2015年度)

通常総会をTKP新宿カンファレンスセンター カンファレンスルーム6Bで開催した。

午後2時45分の出席者は27名、委任状提出者は106名で、合わせて133名となり、当会正会員196名の2分の1を上まわり、総会は成立した。

審議の概要は以下の通りである。

第1号議案(議長の選任)

出席正会員の山家誠一氏が推薦され選任された。

第2号議案(2014年度事業報告)

総務、出版編集、選奨表彰、企画開催、マイベストTV賞の5つ

の各事業ごとに委員長、担当者から報告があり、拍手で承認された。

第3号議案(2014年度収支決算)

事務局長より2014年度の決算案が報告された。

2014年度は収入が予算を上回り、費用の節減に努力して約130万円の黒字となった。

限部紀生監事より

①監査の結果、決算報告は適正である。

②予算とのバランス、費用の節減も工夫されており、全て健全で正しく処理されているとの報告があった。議案は拍手で承認された。

第4号議案(2015年度事業計画)

各委員長、担当者より新年度の事業計画が提案され、承認された。

第5号議案(2015年収支予算)

事務局長より、総額8650万円の予算案を説明、提案し、拍手で承認された。

マイベストTV賞刷新、ギャラクシー賞エントリーデジタル化の特別会計の予算案を説明、提案し、承認された。

第6号議案(定款変更)

1. NPO法の改正等に伴う定款変更(2、3、4以外の部分)。

2. 法人運営の円滑化を図るため、役員任期を「短縮」する規定、「伸長」する規定を設置する第16条変更。

3. 第51条、第53条の「法」引用部分に、「特定非営利活動促進」を加筆。

4. 定款改定履歴の記録のため、附則を加筆。

以上の定款変更について、概要を説明し議決を求めたところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。本日の総会議決をもって、所轄庁の東京都に認証の手続きを開始する。

この後、総会議事録に議長と共に

に署名する議事録署名人2人を選任して午後4時30分に総会を終了した。

◆6月理事会報告

6月21日総会に先立って6月理事会を開催した。

1. 総会議案の承認

総会に提案する議案について審議した。

決算案、事業報告、事業計画案、予算案、定款変更について、各事業担当の委員長、担当者からの説明があり、総会への提出を承認した。

2. 委員会活動報告

◇出版事業委員会 飯田委員長

・6月18日に編集会議を開催した。

9月号の特集は「テレビ広告」。9月号から新連載がスタートする。それに伴い、「東北再生と放送メディア」「番組づくりの底力」は8月号で終了する。

・5月号から始まった「東洋経済オンライン」のページビューは5月号が2万4000、6月号が9万8000、7月号が1万7000だった。東洋経済オンラインはアマゾンへリンクを貼っているが、アマゾンからの注文が20部増えた。また、

4月号から始めた富士山マガジンサービスのキャンペーンで、22部の新規の定期購読申し込みがあった。

◇選奨事業委員会 藤久委員長

〈テレビ委員会〉丹羽委員長

・6月30日に6月度の月評会を開催予定。

〈ラジオ委員会〉橋本委員長

・6月22日に定例会を開催する。

・「入賞作品を聴いて語り合う会」を7月26日(日)TBSセミナー室で開催する予定。また9月27日(日)

に毎日放送の協力で大阪での開催を予定している。ゲストの交通費に加えて当日は放懇からスタッフとして出向くため交通費などがかかってしまいが、承認してほしい。↓了承。

〈CM委員会〉稗田委員長

・6月16日に定例会を開催して約30本のCMについて話し合った。

〈報道活動委員会〉鈴木委員長

・今年度も「制作者と語る会」をNHK放送博物館で開催予定だが、リニューアル中で、開催時期は未定。

◇企画事業委員会 川喜田委員長

・6月18日に委員会を開催して、9月11日に明治記念館で開催するセミナーについて討議した。参加費は維

持会員が50000円、一般8000円、正会員30000円の予定。

◇マイベストTV賞プロジェクト滝野プロジェクトリーダー

5月度の投票を受付中。

3. その他

①正会員入会の件

〈入会〉沈霄虹さん、莫倩如さん

◆次回の理事会 7月29日(水)

【出席】音好宏、橋本隆、藤田真文、川喜田尚、飯田みか、丹羽美之、藤久ミネ、稗田政憲、鈴木嘉一、滝野俊一、市村元、入江たのし、茅原良平、上滝徹也、小林毅、坂本衛、桜井聖子、嶋田親一、古川柳子、中島好登

会議記録

[6月]

16日

(選奨)CM定例部会

18日

出版編集委員会

21日

企画事業委員会

22日

理事会・第11回通常総会

30日

(選奨)ラジオ定例部会
(選奨)テレビ月評会

ギャラクシー賞贈賞式はこう伝えられた

ギャラクシー賞決まる

優れたテレビ・ラジオ番組やCMに贈られる「第52回ギャラクシー賞」（放送批評懇談会主催）が2日、決まった。主な賞は次の通り。
 ▼テレビ部門大賞＝QABドキュメンタリー「扉2014 裂かれる海～辺野古 動き出した基地建設～」(琉球朝日放送)▼同特別賞＝ドラマ24(テレビ東京)▼同個人賞＝杏▼報道活動部門大賞＝「高知白バイ衝突死」を巡る検証報道(瀬戸内海放送)▼ラジオ部門大賞＝YBCラジオスペシャル「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(山形放送)▼同DJパーソナリティ賞＝横山雄二▼CM部門大賞＝東海テレビ放送「公共キャンペーン」▼スポーツ賞＝「震災から3年～伝えつつつづける～」(東海テレビ放送)▼志賀信夫賞＝松尾羊一▼マイベストTV賞第9回グランプリ＝金曜ナイトドラマ「死神くん」(テレビ朝日)



「高知白バイ衝突死」検証報道

番組コンクール 地方局に栄誉

昨年から今年にかけての優れた番組を顕彰するコンクールの時期が到来。6月5日に第52回ギャラクシー賞10日には第41回放送文化賞が相次いで決まり、テレビやラジオで民放がグランプリに輝いた。特にローカル局の健闘が目立ち、山形放送のYBCラジオスペシャル「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」は、ギャラクシー賞ラジオ部門大賞と、放送文化基金ラジオ番組最優秀賞の2冠を獲得。同番組をはじめ、昨年の民放連賞や芸術祭の入賞作も含まれ、あらためて光が当てられた。



「花は咲けども～」2冠を獲得

【両賞を受賞して、伊藤清隆プロデューサー】「番組がこれほど高く評価されたことは大きな喜びですが、原発事故が風化しつつあることへの裏返しとも受け止めています。地方の暮らしの中にある違和感を伝えていくことが私たちの使命だとあらためて感じています」

テレビ部門特別賞はテレビ東京の「ドラマ24」、同個人賞は女優の杏さん。視聴者が選んだマイベストTV賞グランプリはテレビ朝日の金曜ナイトドラマ「死神くん」に贈られた(主な受賞は別表)。

琉球朝日放送が大賞

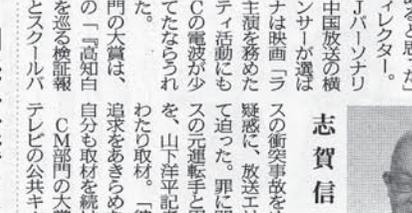
優れた放送に贈られる第52回ギャラクシー賞(放送批評懇談会主催)の贈賞式が2日、東京都内で開かれ、テレビ部門の大賞に琉球朝日放送のドキュメンタリー「扉2014 裂かれる海～辺野古 動き出した基地建設～」が選ばれた。各部門の大賞は、ラジオ部門が山形放送「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(報道活動部門大賞)を巡る検証報道(瀬戸内海放送)▼ラジオ部門大賞＝YBCラジオスペシャル「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(山形放送)▼同DJパーソナリティ賞＝横山雄二▼CM部門大賞＝東海テレビ放送「公共キャンペーン」▼スポーツ賞＝「震災から3年～伝えつつつづける～」(東海テレビ放送)▼志賀信夫賞＝松尾羊一▼マイベストTV賞第9回グランプリ＝金曜ナイトドラマ「死神くん」(テレビ朝日)



「裂かれる海～辺野古 動き出した基地建設」

民放が全部門で大賞に

放送批評懇談会が主催する第52回ギャラクシー賞は、分断された海や地域の活動、CMの全部門で民放が活躍する。山形放送のYBCラジオスペシャル「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」は、ギャラクシー賞ラジオ部門大賞と、放送文化基金ラジオ番組最優秀賞の2冠を獲得。同番組をはじめ、昨年の民放連賞や芸術祭の入賞作も含まれ、あらためて光が当てられた。

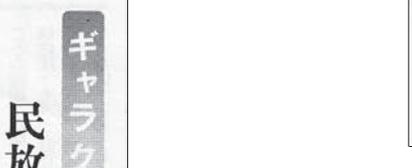


山形放送ラジオ

「花は咲けども」に寄せ、震災後の福島や東北と中央の理不尽な関係を浮き彫りにした。復興ソング「花は咲けども」は、復興ソングの現実があると思つた。同部門のDJパーソナリティ賞には、中国放送の山形放送「花は咲けども」が選ばれた。山形放送は、この賞を受賞した。山形放送は、この賞を受賞した。山形放送は、この賞を受賞した。

ギャラクシー賞 30人に感謝

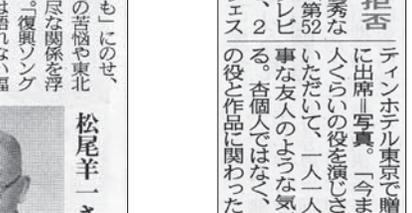
優れた放送に贈られる第52回ギャラクシー賞(放送批評懇談会主催)の贈賞式が2日、東京都内で開かれ、女優の杏さんがテレビ部門の個人賞を受賞した。写真、主演した「花は咲けども」(日本テレビ)などの演技が評価された。杏はこれまでドラマで約30人を演じたという。「演じてきた役柄は自分であって自分でない大事な友人のよう。この賞は杏個人ではなく、30人のものだと思う」と感想を語った。



30人のものだと思う」と感想を語った。

杏「アヒル口は拒否」

女優の杏(29)が、優秀な放送番組を顕彰する「第52回ギャラクシー賞」テレビ部門個人賞を受賞し、2日、東京都目黒区のウエスタインホテル東京で贈賞式の人たちへの賞状と思つた。今までの30年と喜びを語った。「アヒル口は拒否」主演したドラマ「アヒル口」で、その役を演じた。杏は、この賞を受賞した。杏は、この賞を受賞した。



志賀信夫賞

【テレビ部門】▶NHK、テムジン、NHKエンタープライズ＝BS1スペシャル「遠い祖国 ブラジル日本人抗争の真実」▶NHK＝NHKスペシャル「ドキュメント「武器輸出」防衛装備移転の現場から」▶TBSテレビ＝サンデーモーニング新春スペシャル「群衆と戦後70年」【ラジオ部門】▶南海放送＝風の男 BUZAEMON▶毎日放送＝ネットワーク1-17「20年～大震災と向き合う日々」▶琉球放送＝MUSIC SHOWER Plus+「いちぢり餅は結スペシャル」【報道活動部門】▶中国放送＝シリーズ「ヒロシマ70年」の報道及び動画コンテンツの公開▶三重テレビ＝ハンセン病に対する差別解消にむけた報道(選美・奨励賞とCM部門は略)

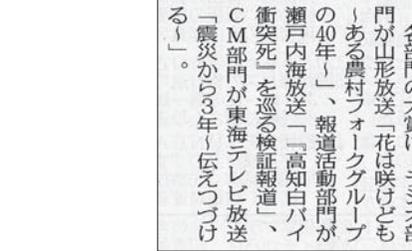
アンガールズ山根:ギャラクシー賞で「毒舌祝福」も振り返り



2015年06月02日

辺野古ドキュメント 琉球朝日放送に大賞

優れた放送に贈られる第52回ギャラクシー賞(放送批評懇談会主催)の贈賞式が2日、東京都内で開かれ、テレビ部門の大賞は、琉球朝日放送のドキュメンタリー「扉2014 裂かれる海～辺野古 動き出した基地建設～」が選ばれた。各部門の大賞は、ラジオ部門が山形放送「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(報道活動部門大賞)を巡る検証報道(瀬戸内海放送)▼ラジオ部門大賞＝YBCラジオスペシャル「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(山形放送)▼同DJパーソナリティ賞＝横山雄二▼CM部門大賞＝東海テレビ放送「公共キャンペーン」▼スポーツ賞＝「震災から3年～伝えつつつづける～」(東海テレビ放送)▼志賀信夫賞＝松尾羊一▼マイベストTV賞第9回グランプリ＝金曜ナイトドラマ「死神くん」(テレビ朝日)



「震災から3年～伝えつつつづける」



「花は咲けども」に寄せ、震災後の福島や東北と中央の理不尽な関係を浮き彫りにした。復興ソング「花は咲けども」は、復興ソングの現実があると思つた。同部門のDJパーソナリティ賞には、中国放送の山形放送「花は咲けども」が選ばれた。山形放送は、この賞を受賞した。山形放送は、この賞を受賞した。

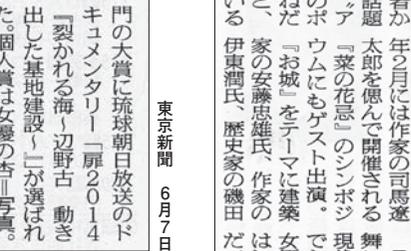
第52回ギャラクシー賞個人賞受賞



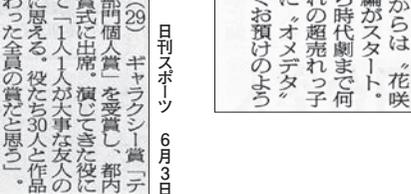
2015年06月02日

杏 読書と二人酒

「ごちそうさん」以後のひとり、輝いた。活躍ぶりを見れば、ナツドラ「花は咲けども」(日本テレビ)でもらったように、せかみステリーがマジック(29)が昨年2日、第52回ギャラクシー賞(放送批評懇談会主催)の贈賞式に出席。NPO法人「フジテレビ」15分ではない大切な友人の送文化に貢献した個人や、機軸の女性捜査官」のような感覚」と喜びを語った。テレビ朝日、同2月22日での演技が評価され、「デート」では恋愛、つげ、会場は笑い渦に包まれた。機軸が利く、頭の回転の速さは、その魅力を可能にしているのは芸能界ともいわれる豊富な読書量でしょう。歴女、不適合者の理として知られる杏の教養はハンパではない。今年元日に入籍した夫の東出昌大(27)と甘い新婚生活を送りつつ、忙しい仕事の合間を縫うように、屋下りの蕎麦屋で文庫本を片手に「二人酒」を楽しむ姿を女性誌にキタリ(芸能リポーター)。

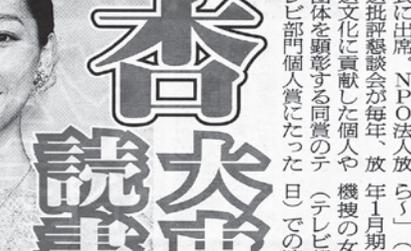


「花は咲けども」に寄せ、震災後の福島や東北と中央の理不尽な関係を浮き彫りにした。復興ソング「花は咲けども」は、復興ソングの現実があると思つた。同部門のDJパーソナリティ賞には、中国放送の山形放送「花は咲けども」が選ばれた。山形放送は、この賞を受賞した。山形放送は、この賞を受賞した。



「花は咲けども」に寄せ、震災後の福島や東北と中央の理不尽な関係を浮き彫りにした。復興ソング「花は咲けども」は、復興ソングの現実があると思つた。同部門のDJパーソナリティ賞には、中国放送の山形放送「花は咲けども」が選ばれた。山形放送は、この賞を受賞した。山形放送は、この賞を受賞した。

第52回ギャラクシー賞



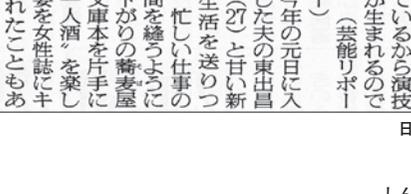
2015年06月02日

大賞は琉球朝日

優れた放送に贈られる第52回ギャラクシー賞(放送批評懇談会主催)の贈賞式が2日、東京都内で開かれ、テレビ部門の大賞は、琉球朝日放送のドキュメンタリー「扉2014 裂かれる海～辺野古 動き出した基地建設～」が選ばれた。各部門の大賞は、ラジオ部門が山形放送「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(報道活動部門大賞)を巡る検証報道(瀬戸内海放送)▼ラジオ部門大賞＝YBCラジオスペシャル「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(山形放送)▼同DJパーソナリティ賞＝横山雄二▼CM部門大賞＝東海テレビ放送「公共キャンペーン」▼スポーツ賞＝「震災から3年～伝えつつつづける～」(東海テレビ放送)▼志賀信夫賞＝松尾羊一▼マイベストTV賞第9回グランプリ＝金曜ナイトドラマ「死神くん」(テレビ朝日)

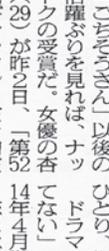


「裂かれる海～辺野古 動き出した基地建設」



「花は咲けども」に寄せ、震災後の福島や東北と中央の理不尽な関係を浮き彫りにした。復興ソング「花は咲けども」は、復興ソングの現実があると思つた。同部門のDJパーソナリティ賞には、中国放送の山形放送「花は咲けども」が選ばれた。山形放送は、この賞を受賞した。山形放送は、この賞を受賞した。

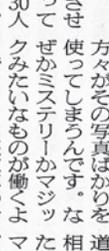
第52回ギャラクシー賞



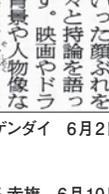
2015年06月02日

大賞は琉球朝日

優れた放送に贈られる第52回ギャラクシー賞(放送批評懇談会主催)の贈賞式が2日、東京都内で開かれ、テレビ部門の大賞は、琉球朝日放送のドキュメンタリー「扉2014 裂かれる海～辺野古 動き出した基地建設～」が選ばれた。各部門の大賞は、ラジオ部門が山形放送「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(報道活動部門大賞)を巡る検証報道(瀬戸内海放送)▼ラジオ部門大賞＝YBCラジオスペシャル「花は咲けども～ある農村フォークグループの40年～」(山形放送)▼同DJパーソナリティ賞＝横山雄二▼CM部門大賞＝東海テレビ放送「公共キャンペーン」▼スポーツ賞＝「震災から3年～伝えつつつづける～」(東海テレビ放送)▼志賀信夫賞＝松尾羊一▼マイベストTV賞第9回グランプリ＝金曜ナイトドラマ「死神くん」(テレビ朝日)



「裂かれる海～辺野古 動き出した基地建設」



「花は咲けども」に寄せ、震災後の福島や東北と中央の理不尽な関係を浮き彫りにした。復興ソング「花は咲けども」は、復興ソングの現実があると思つた。同部門のDJパーソナリティ賞には、中国放送の山形放送「花は咲けども」が選ばれた。山形放送は、この賞を受賞した。山形放送は、この賞を受賞した。